

コミュニケーションペーパー トピックス

日本赤十字社は どんな活動をしているのか？

平成30年7月、西日本を中心豪雨災害。9月北海道胆振東部地震と自然災害が続きました。これらの災害被災者に対し日本赤十字社の救援活動がニュースで報道されましたが、日本赤十字社は救援活動以外にもどんな活動をしているのか知っていますか？

日本赤十字社のホームページによると9つの事業活動をしていると記されています。その活動は以下のとおりです。

①国内災害救護活動

国内で起こった災害被災者に対し救護班などを派遣し救護活動を行っています。

②海外救護活動

海外の災害や戦争、紛争などに苦しむ人々を救うための救援や復興支援活動を行っています。

③赤十字病院による医療活動

災害時に医師や看護師を派遣して緊急医療などを行っています。

④看護師教育活動

国際人道法や災害看護を学んで看護に関する

知識・能力を備えた人材育成しています。

⑤献血事業活動

一般の人々からの献血受付とその血液を必要な医療機関に提供しています。

⑥救急手当等の講習活動

救急手当、事故防止などの健康、安全に関する知識・技術の普及と啓発を行っています。

⑦青少年赤十字活動

青少年が実践活動を通していのちと健康の大切に気づき、考え、実行できる学びの機会を提供しています。

⑧社会福祉活動

子どもや高齢者、障がい者など社会的弱者の支援を行っています。

⑨赤十字ボランティア活動

災害等で困っている・苦しんでいる人のために役に立ちたいという人を結集して赤十字活動を行っています。

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

18年
10月号

あなたもわずか30秒で情報通！活用法いろいろ コミュニケーションペーパー

コミュニケーションペーパー トピックス

日本赤十字に寄付する

私たちもいつ被災者となって日本赤十字の活動に援けられるかわかりません。「情けは人の為ならず」ではありませんが、日本赤十字社に対しどんな協力をできるのでしょうか？ 3つあります。「①寄付する②献血する③ボランティアに参加する」です。以下にその内容を記します。

①寄付する

日本赤十字社に寄付をする方法は簡単です。赤十字社のホームページの「寄付する」にアクセスすると下記図版のように寄付先が一覧で表示されます。自分が望む寄付先を選んで、「寄付をする」をクリックし指示通りに従えば寄付を簡単に行うことができます。

私も寄付はこのホームページでおこなっています。

現在募集中の寄付及び緊急・復興支援



クレジット
カードで

赤十字活動へのご寄付
(クレジットカード)

「ご寄付」は、おもにお住まいの都道府県支部でボランティア活動、福祉活動の推進、献血事業や赤十字病院の運営、国内外の災害救援など、人道活動のために有効に活用されます。

寄付をする



赤十字活動へのご寄付
(銀行振込・コンビニ・ペイジー)

「ご寄付」は、災害、病気、傷害、老いや貧困などに悩む人々を救うために日本赤十字社が行う赤十字活動に有効に活用させていただきます。

寄付をする



平成30年7月豪雨災害
義援金

平成30年台風第7号及び前線等に伴う大雨災害により、被災された方々を支援するための義援金を受け付けます。お寄せいただいた義援金は、全額が被災地に届けられます。

寄付をする



平成30年北海道胆振東
部地震災害義援金

平成30年9月6日に発生した北海道胆振地方中東部を震源とする地震により、被災された方々を支援するための義援金を受け付けます。お寄せいただいた義援金は、全額が被災地に届けられます。

寄付をする

あなたも **30秒** で情報通! 活用法 いろいろ コミュニケーションペーパー

コミュニケーションペーパー
トピックス

日本赤十字に献血する

②献血する

●献血年齢と献血場所

日本赤十字社は16～69歳までの健康な方に献血協力をお願いしています。献血場所は毎日稼働している献血バスと常設の施設で受け付けています。

●献血の手順

1. 献血受付

本人確認の上、献血の副作用と献血された血液の利用目的に同意して申し込みます。

2. 質問と回答

献血者が安心して献血できるよう健康状態等の問診票に記入します。

3. 問診／血圧測定

問診票の内容を問診し血圧測定をします。

4. 献血者の血液事前検査

モグロビン濃度測定／血液型事前検査、血液比重測定、血液型仮判定などチェックします。

5. 採血

採血ベッドに横になり採血されます。採血時間

は、採決内容によって全血献血で10～15分程度、成分献血は採血量に応じて40～90分程度時間がかかります。

6. 休憩

献血後には、休憩場所で十分に水分補給をして少なくとも10分以上は休憩をします。

7. 献血カード(献血手帳)受け取る

献血カードが渡されますから献血カード受取ります。献血カードの裏面には次回献血可能日などが印字されています。

献血カードは自分自身の献血記録になりますからなくさないようにします。

8. 献血後に注意すること

献血後のトイレ、階段、戸外での歩行などには特に注意します。また、気分不良になったりすることがあったり、気分が悪くなった場合や、針を刺した部位に痛み、しびれなどが残る場合は血液センターに知らせましょう。

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

18年
10月号

あなたもわずか30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションペーパー

コミュニケーションペーパー

トピックス

日本赤十字社に ボランティア参加する

③ボランティア参加する

赤十字ボランティアはいろいろありますから自分に合ったボランティアから始めてみます。

●地域赤十字奉仕団

「赤十字のボランティア活動を通じて地域社会に貢献したい」という思いを持った人びとによって市区町村ごとに組織されたボランティアグループです。主に、高齢者支援活動や児童の健全育成活動、災害救護・防災活動、赤十字のPR活動などを行っています。

●青年赤十字奉仕団

おおむね18～30歳の社会人や学生などで組織されたボランティアグループです。主に、献血推進活動や防災活動、東日本大震災で被災された方がたへの支援、HIV/エイズ予防啓発活動などに取り組んでいます。

細かく区分すると、社会人と学生らが一緒に活動する「青年赤十字奉仕団」、大学や専門学校など、主に学内で組織される「学生赤十字奉仕団」、看護学生で構成される「看護学生赤十字奉仕団」の3つがあります。

●特殊赤十字奉仕団

さまざまな専門技術や職業を活かして活動するボランティアグループです。

専門技術の一例として、アマチュア無線、スキーパトロール、視覚障がい者支援、語学、芸能などがあります。

●個人ボランティア

日本赤十字社の本社、各都道府県支部、赤十字病院、赤十字血液センター、献血ルーム、社会福祉施設など各施設で活動する個人ボランティアも存在します。

●防災ボランティア

災害時に活動するボランティアです。

防災ボランティアは、普段から救護訓練や研修などに参加して災害救護活動のノウハウを習得し、災害時にはボランティアセンターの運営、情報収集、炊き出し、安否調査、救援物資の輸送・配付、避難所の支援などに参加します。

参考・引用は日本赤十字社ホームページより
アドレス : <http://jrc.or.jp/>